

自己評価結果

1.本園の教育目標

・明るくのびのび元気よく・豊かな心を大切に・みんな仲良く手をつなごう・自分で考え自分でできる

2.本年度、重点的に取り組む目標・計画

・明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう・幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう・健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付ける・日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、先生や友達と心を通わせる。

3.評価項目の達成および取り組み状況

評価項目	取り組み状況
保育の計画性	園の教育課程は幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育方針に従い適正に編成されている。
教職員体制の充実	園長、副園長、教務主任、指導主任、教諭、事務職員を正規職員として設け、そのほかにクラス担任を補助する非正規の職員を複数設置し、保育の改善や充実に努めている。
教育環境の構成	幼児が親しみやすく、発見を楽しんだり、考えたりできるような身近な環境作りを工夫するとともに、安全や衛生面を留意して安心して活動できるように努めている。
研修や研究	個々の教職員が自分の課題を把握し、計画的に外部研修に参加できるような体制を整え、園内でも職員のスキルアップのために継続的な研究を進めている。

4.学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

学校安全をさらに推進することを目標として、学校安全計画を新しく策定し、安全に関する教育の充実を図り、安全体制を整えるよう努めたい。

5.今後取り組むべき課題

各養成校において、幼稚園教諭や保育士を目指す学生が減ってきているので、新卒の学生の確保が大きな課題となってきている。職員の処遇改善にさらに努めるとともに、幼児教育・保育にやりがいを持って仕事をしてもらえるようにサポートをしていきたい。